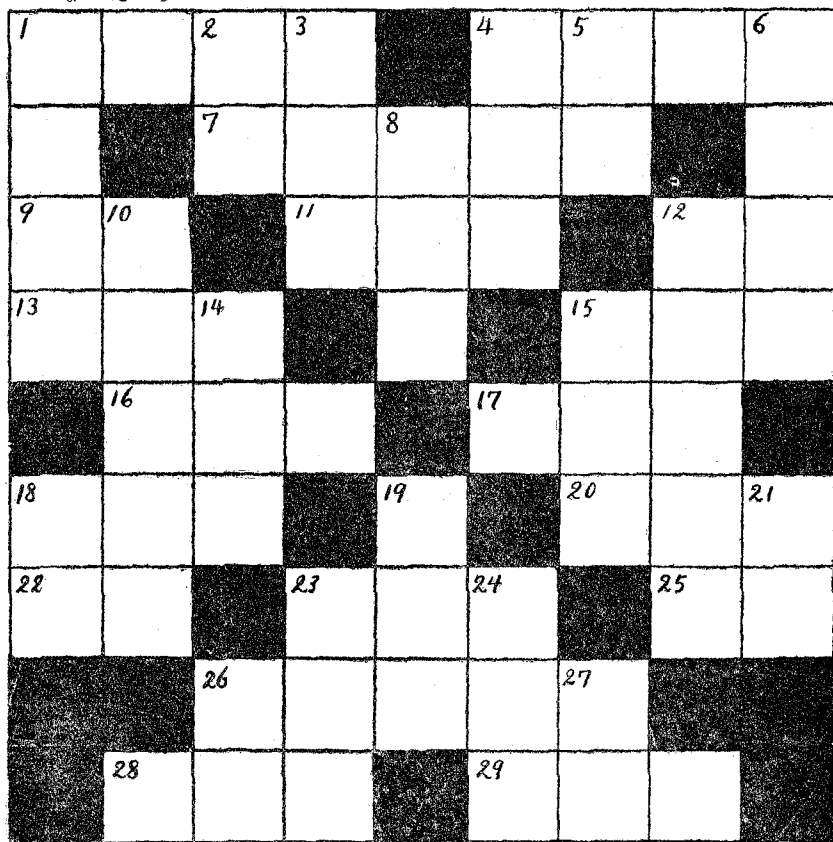


横のかぎ

- 一、七夕の頃天上に輝く星
 四、老人星
 七、椅子によれる王妃
 九、空
 十二、牽牛が主星である星座
 十五、宵の明星は太陽より早く沈むか
 十八、柱時計は何時間毎に鐘をならすか
 二十一、落日の壯嚴さはとても
 二十四、小遊星ルイサ
 二十七、洗った様に奇麗な××
 三十、×月
 三十三、チラ／＼暮れに點ぼす行燈
 三十六、北天にありながら餘り耳順れぬ星座（白鳥星座附近）
 三十九、天にあるもの
 四十二、近頃色々な名で呼ばれて、まぎらばしい星座
 四十五、七夕に縁のある星がある星座
 四十八、昔の人を大層こわがらせた星
 五十一、寝坊の人は決して見えないもの
 五十四、天に沖する彗星の様なキミ悪い火



縦のかぎ

- 一、北の方にある星座
 二、キレイな星の××り
 三、星團や星雲の表をつくつた人
 四、駁車星座の主星
 五、世界最古の洪水に生残つた人
 六、來年一月の皆既日食の観測地
 八、今年の第三彗星を発見した人
 十、世界有数の天文臺
 十二、荒海や佐渡に横たふ
 十四、此次にハレー彗星が出現する時には今の男の子は何になるか
 十六、信州の月の名所
 十八、ギリシヤ文字一つ
 二十、太陽の印のハイつた旗
 二十二、太陽黄經九十度
 二十四、遊星の太陽からの距離に關する法則
 二十六、天までも届く恩は？
 二十八、夜が××ばのさ明け行
 三十、月の光りは白いか赤いか
 (天文台人案)